

平成30年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	15. 武家屋敷保存整備事業
項	5. 社会教育費	中事業	
目	2. 文化財保護費	担当所属	文化課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	第4章	明日へつながるまちづくり	5年間計画額	78,895
臨時	単独	計画	0	0	8,177		基本施策5	歴史・文化資産の保全・活用	平成28年度	24,304
									平成29年度	20,222
							平成30年度	31,069		
							平成31年度	2,700		
						施策3	歴史的建造物を保全・整備します	平成32年度	600	

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	11,429	
本年度当初査定額	11,429	27,372

財源内訳	県支出金						その他	一般財源
本年度当初要求額	0						11,429	△11,429
本年度当初査定額	11,429						0	15,943

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・多目的トイレ建設工事を行います                  ・県指定文化財旧河原家住宅茅葺屋根葺き替え工事を行います                  ・土間・園路の修繕を行います                  ・北側斜面竹伐採、中高木剪定を行います。                  ・旧河原家住宅の畳替え修繕(茅葺工事後に実施)                  ・武家屋敷の修繕(差し茅・建仁寺垣等)</p>	<p>(事業の目的) ・県・市指定有形文化財と国登録有形文化財を保存整備します。                  ・文化財としての価値を維持し、利便性を向上させることによって、市民や観光客等に向けて佐倉の歴史文化を理解促進を図ります。</p>	<p>(事業の効果) ・郷土の歴史文化に誇りを持てる市民が増加することが期待できます。                  ・交流人口が増加します。                  ・観光資源として価値が向上します。</p>
<p>(事業実施上の問題点) ・旧河原家住宅の茅葺き替えに伴い、武家屋敷の見学が一部制限されます。</p>	<p>(前年度からの見直し点) ・多目的トイレの新築工事費を計上しました。</p>	<p>(見積についての特記事項) ・旧河原家住宅の茅葺き替えは県費補助事業として2か年で計画しています。                  ・武家屋敷は日本遺産「北総四都市江戸紀行」の構成文化財です。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
11	505	859	△354
12	25	156	△131
13	1,377	3,898	△2,521
14	183	833	△650
15	25,282	8,613	16,669

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
	15	02	05	01	01	00	観光地魅力アップ整備事業補助金	8,000	8,000	0	8,000
15	02	08	01	03	00	文化財保存事業(建造物、美術工芸品修理防災)	3,429	3,429	3,712	△283	
差引一般財源								△11,429	15,943	△3,712	19,655